

日本のスポーツ政策の課題

— その本質を探る —

東京成徳大学 出雲ゼミ

○友野ちあき 徳田 勝 友利匡佑
長瀬優希 宮野翔太

1. 緒言

スポーツ政策に関する研究分野の主要な役割を「スポーツを巡る様々な問題・課題の解決に資する方策の提示」と考えた場合、それらの問題・課題の中から研究対象とすべきテーマを探索することは必須の作業である。しかしながら、スポーツ政策研究の入門者にとって、今日の日本のスポーツにおける問題・課題が何かということのを的確に見出すことは困難である。「スポーツ振興基本計画（2006年改定）」、「スポーツ立国戦略（2010年）」、「スポーツ基本法（2011年）」等で主要政策課題や問題点が記述されてはいるものの、学生あるいは一般のスポーツ愛好家レベルでは、それらを身近な問題として実感できないのが実情である。

そこで、本研究では、日本のスポーツ政策の諸課題のうち優先的に解決すべき課題を探索すること、すなわち日本のスポーツ政策の本質的課題を明らかにすることを目的とする。

2. 研究の方法

「スポーツ立国戦略（2010）」を踏まえ、1961年制定の「スポーツ振興法」が50年ぶりに全面改正され「スポーツ基本法（2011年）」が制定された。この日本のスポーツ（政策）における大きな節目に際して、「スポーツ立国戦略」は重要な方向性を示した。したがって、本研究では、同戦略の策定作業の一環として実施されたヒアリング調査に着目し、スポーツ関係者から如何なる問題・課題が指摘されたかについて分析を行った。文部科学省のウェブサイト内の議事録を資料とし、各発言者の記録（発言内容）から日本のスポーツに関する問題・課題に該当する箇所を抜き出し、カードに記載し、KJ法を用いて全体像の把握と本質的課題の探索を行った。

①分析資料 文部科学省ウェブサイト (<http://www.mext.go.jp/>) 情報

「スポーツ立国戦略策定までの経緯（ヒアリング開催実績）」

②分析方法 2010年3月10日から4月20日までに開催された5回のヒアリングにおいて調査対象となった14名11団体の発言内容（議事録）から日本のスポーツ政策に関する問題点の指摘のあった箇所を抽出・分類し、KJ法を用いて分析した。

3. 結果と考察

3.1 結果

「スポーツ立国戦略」の策定に向けた5回のヒアリングにおいて調査対象となった14名11団体の発言内容（議事録）を検討したところ、日本のスポーツ政策に関する問題点の指摘に該当するコメントを計139件抽出することができ、それらは以下の26のカテゴリー（カッコ内は件数）に分類できた。

「スポーツに対する理解（6）」「スポーツの意義・価値に関する認識（4）」「スポーツ立国の考え方（2）」「実態把握・戦略立案機能（3）」「スポーツ環境整備（3）」「スポーツ支援（2）」「指導者・専門家養成（3）」「スポーツ報道（3）」「地域スポーツクラブ（12）」「学校スポーツ（12）」「スポーツ選手のメンタリティ（4）」「ガバナンス、ハラスメント（9）」「障害者スポーツ（15）」「選手養成（5）」「スポーツ施設（3）」「セカンドキャリア、トップアスリート活用（5）」「スポーツ指導（5）」「スポーツ組織・団体（7）」「指導者活用（7）」「生涯スポーツ（3）」「政策・施策の総合調整（11）」「スポーツ財政・税制（3）」「アンチドーピング対策（2）」「健康・体力関連（6）」「スポーツ関係者の努力（2）」「その他（2）」

3.2 考察

上記26カテゴリーを139件のコメント内容を踏まえつつ、KJ法でカテゴリー間の関係性及び全体構造の把握を試み考察を行った結果、3つの主要問題（①～③）と本質的課題を探索することができた。それらを以下に示す。

- ①日本人のスポーツに対する理解が乏しい。
- ②トップアスリートのセカンドキャリア対策・有効活用が不十分
- ③スポーツ関連の法制度が未整備

本質的課題：

スポーツ政策・施策を総合調整し、スポーツ環境整備やスポーツ問題解決のためのイニシアチブを発揮する機能（機関）の確立

4. まとめ

本研究において、「スポーツ立国戦略」策定に向けたヒアリング内容をもとにして今日の日本のスポーツ政策の本質的課題を探ってきた。当然ながら、同戦略でまとめられていることと重なる部分もあるが、我々としては「総合調整する機能（機関）」が日本のスポーツを良い方向に導くためには必要であるとの結論に至った。すなわち、スポーツ基本法においても検討事項として挙げられている「スポーツ庁」がそれに当たるものとする。今後は、日本型のスポーツ庁のあるべき姿について考えていきたい。

<資料・文献>

文部科学省「スポーツ立国戦略」

文部科学省「スポーツ立国戦略」の策定に向けたヒアリング（第1～5回）議事録